

平成21年度豊かなむらづくり全国表彰事業

農林水産大臣賞

日本政策金融公庫京都支店長賞

りょうきし とうきょうぎかい

両来住郷協議会（兵庫県小野市）



そば処「ぷらっときすみの」



ワイワイ食事会

（概 要）

（１）むらづくりの動機・背景

H8年度から県営ほ場整備事業が実施されたが、工事開始早々に兵庫県版レッドデータブックに記載されている多くの希少生物が発見された。希少種発見という前代未聞の異例の事態に、自然保護に端を発した地域内外における多くの人々の参画と協働による活発な地域づくり活動が進められ、「きすみのビオトープ」が完成した。事業を契機に地域内外の様々な団体とのつながりができ、農家、非農家を含めて地域が一体となり、自然環境の保全や地域活性化を目指すこととなった。また、ほ場整備の竣工以降、地域の活動は、土地改良区からきすみの地区営農組合や下来住町、来住町の両自治会へと引き継がれることとなった。

（２）むらづくりの内容

- ・「きすみの地区営農組合」が結成され、二集落一農場方式により水稻＋小麦＋大豆又はそばのブロックローテーションによる効率的な土地利用型農業の実践。
- ・「NPO法人ぷらっときすみの」の設立により農産物の生産から販売（手打ちそば、乾麺（そば）、巻き寿司等）までを一貫して行うことが可能。
- ・「きすみの祭り」は地域全体のイベントとして位置付けられ、最近では都市部からの来訪者も増え、農産物の即売も好評であり、地域の団結と活性化に寄与。
- ・「大人版・田んぼの学校」として環境整備、学習会の実施によりコミュニティ活動を強化。
- ・地元の小学生や母親を対象とした地域食文化伝承のための各種教室の開催など、食の安全と食文化を伝承する仕組みづくりを積極的に推進。
- ・独居の高齢者を地区のコミュニティセンターに集めて食事を提供する「ワイワイ食事会」などを開催し、地域における高齢者福祉を推進する中心的な役割。